# ContentsView マニュアル

本マニュアルは、コンテンツ株式会社が開発する高精細画像閲覧ソフトウェア ContentsView および ContentsView Book（以下、合わせて ContentsView ソフトと呼ぶ）の取扱説明書になります。

以下、1 で ContentsView ソフトのインストール方法を示します。お手元の PC 等のローカルな環境で画像を閲覧する際には、その手順に従ってインストールを行ってください。2 で ContentsView ソフトの基本操作を説明します。1 のプラグインインストールが済んでいる場合や、ローカル PC 上／ネットワーク上にインストール済みの ContentsView 画像を閲覧する際の操作方法についてはそちらをご覧下さい。

## 1. インストール

インストール作業は、データのコピー、プラグインのインストール[1]からなります。以下、それぞれについて説明します。

### ① データのコピー

次の手順に従って、データをコピーして下さい。

(1) ContentsView ソフトのデータが格納されたメディア（CD、DVD、USB メモリ等）を PC に挿入／接続する。
(2) メディアが正常に認識された後、メディアのフォルダを開く[2]。
(3) メディア直下にある「ContentsView」フォルダ[3]を PC 上の任意の位置（例えば、デスクトップ上）にコピーする。

### ② プラグインのインストール

コピー終了後、フォルダ内の「index.html」ファイルを開きます[4]。ご使用の PC に既に Silverlight プラグインがインストール済みかつブラウザの設定に問題がない場合は、次のような画面が表示されます（図1－1または図1－2）。その場合は、そのまま ContentsView ソフトをお使い下さい。

---

[1] ご使用の PC に既にプラグインがインストールされている場合を除きます。
[2] Windows PC をご使用の場合は、マイコンピュータに現れたメディアのアイコンをダブルクリックする。または、メディア挿入／接続時に表示される「この種類のファイルのディスクを・・・・」と書かれたダイアログの中から「フォルダを開いてファイルを表示する」を選択した後、「OK」ボタンを押す。
[3] ContentsView ソフトのバージョンやデータによっては、異なる名前であることもあります。
[4] ファイルをダブルクリックする。または、InternetExplorer、FireFox 等、あらかじめ立ち上げてあったインターネットブラウザのウィンドウに index.html ファイルをドラッグする。もしくは、ブラウザのファイルメニューから index.html ファイルを選択して開く。

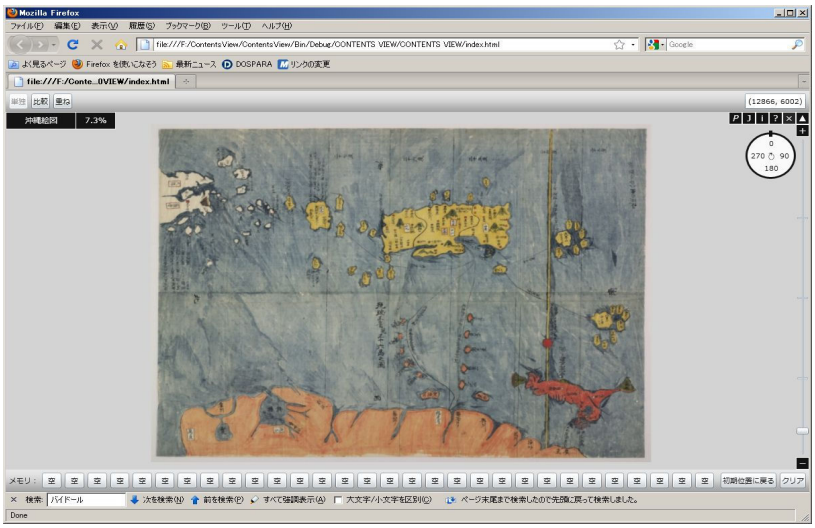


図1－1　プラグインのインストール、または設定の変更が必要ない場合（ContentsView）

図1－2　プラグインのインストール、または設定の変更が必要ない場合（ContentsView Book）

プラグインがインストールされていない場合、またはブラウザの設定によっては、異なる画面が表示されます。

（1）ブラウザに「セキュリティ保護のため・・・」のメッセージが表示される[5]
（2）PC がインターネットに接続されている
（3）PC がインターネットに接続されていない

の場合がありますので、それぞれの手順に従ってブラウザの設定を変更、またはプラグインをインストールして下さい。

（1）ブラウザに「セキュリティ保護のため・・・」のメッセージが表示される
　　ブラウザの設定でアクティブコンテンツの利用が許可されていない場合、次のような

[5] Windows PC で Internet Explorer 使用時。

画面が表示されます(図2)。「セキュリティ保護のため・・・」の部分をクリックし、「ブロックされているコンテンツを許可」を選択すると表示は消えますが、ブラウザを再起動すると毎回表示されるため、次の手順に従ってブラウザの設定を変更して下さい。

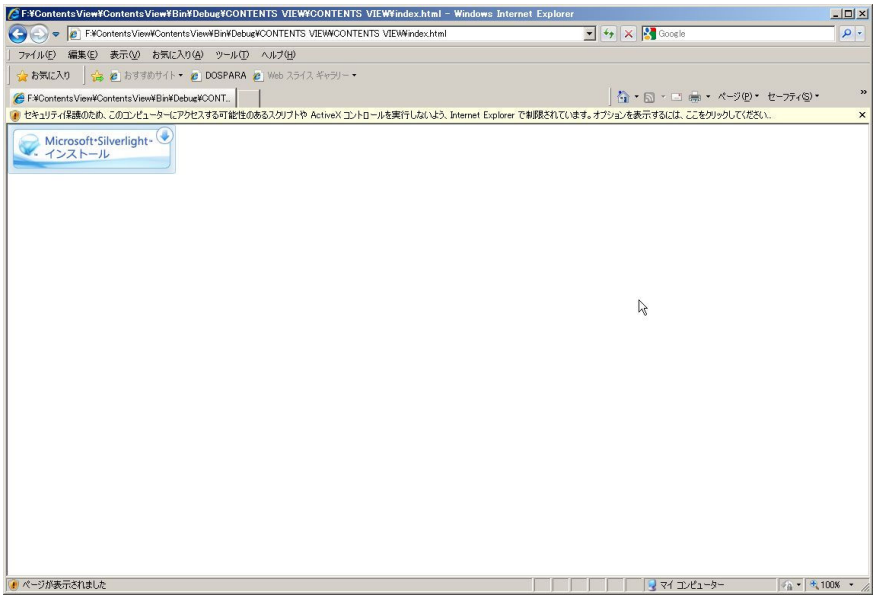



図2　アクティブコンテンツの利用が許可されていない場合

ブラウザの「ツール」メニューから「インターネット　オプション」を選択して下さい。表示されるダイアログの「詳細設定」タブを選択すると、次のダイアログが表示されます(図3)。

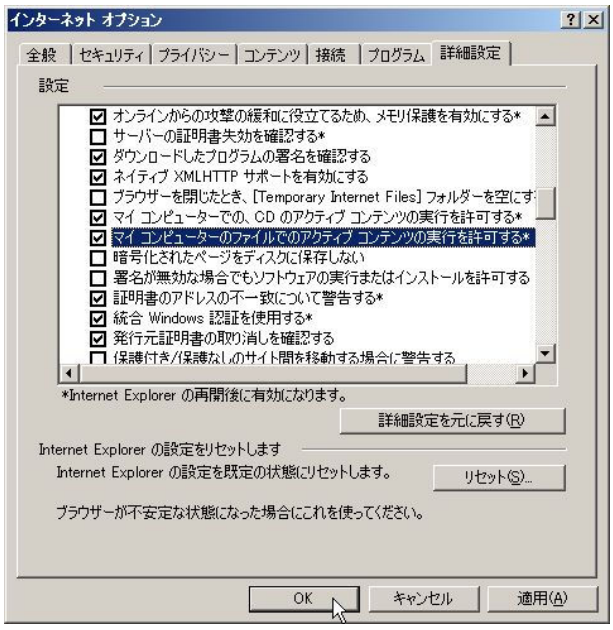



図3　インターネットオプションの詳細設定画面

設定部分の表示を下にスクロールさせ、「マイコンピューターのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」の左側のボックスにチェックを入れ、「OK」ボタンを押して下さい。その後、ブラウザを再起動すると変更が反映されます。プラグインがインス

トールされていない場合は、(2)または(3)にお進み下さい。

(2) インターネットに接続されている

ご使用の PC がインターネットに接続されている場合は、次のような画面が表示されます(図4)。

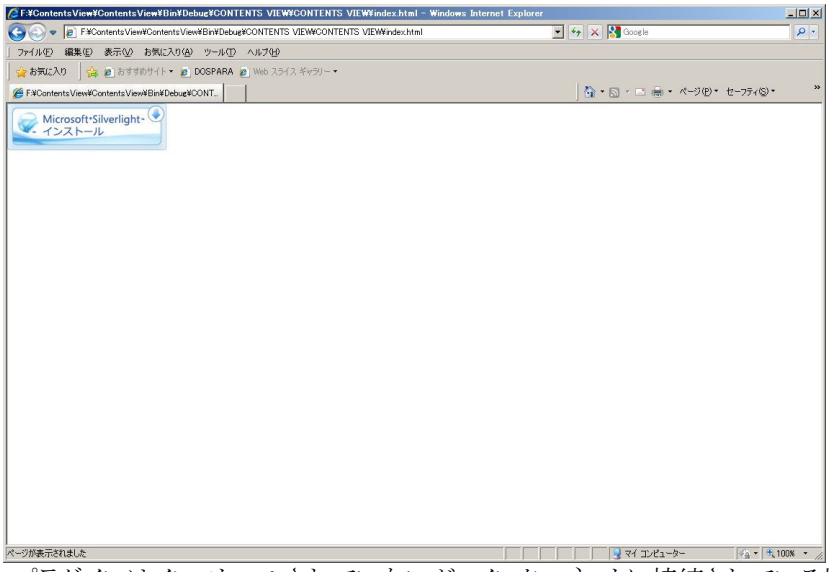



図4 プラグインはインストールされていないが、インターネットに接続されている場合

画面の左上に表示される青色の Silverlight アイコンをクリックすると、ダウンロード画面が表示されます(図5)。「実行ボタン」を押してください。

図5 プラグインのダウンロードダイアログ

ダウンロードが完了すると、インストールの実行ダイアログが表示されます(図6)。「実行する」ボタンを押してください。

図6 インストールの実行ダイアログ

次にプラグインのインストール画面が表示されます(図7)。「今すぐインストール」ボタンを押してください。

図7　プラグインのインストール画面

プラグインのインストールが終了すると、次の画面が表示されます(図8)。「閉じる」ボタンを押し、ブラウザの画面を開き直す(ブラウザ上のリロードボタン、またはキーボードの F5 キーを押す)と ContentsView が利用できます。

図8　インストールの完了画面

(3) インターネットに接続されていない

ご使用の PC がインターネットに接続されていない場合は、インターネットに接続された PC から

http://www.microsoft.com/japan/silverlight/download.aspx

にアクセスしてプラグインをダウンロードしインストールを行なって下さい。

## 2. 画面説明および操作方法

ContentsView ソフトの画面説明および操作方法に関して、

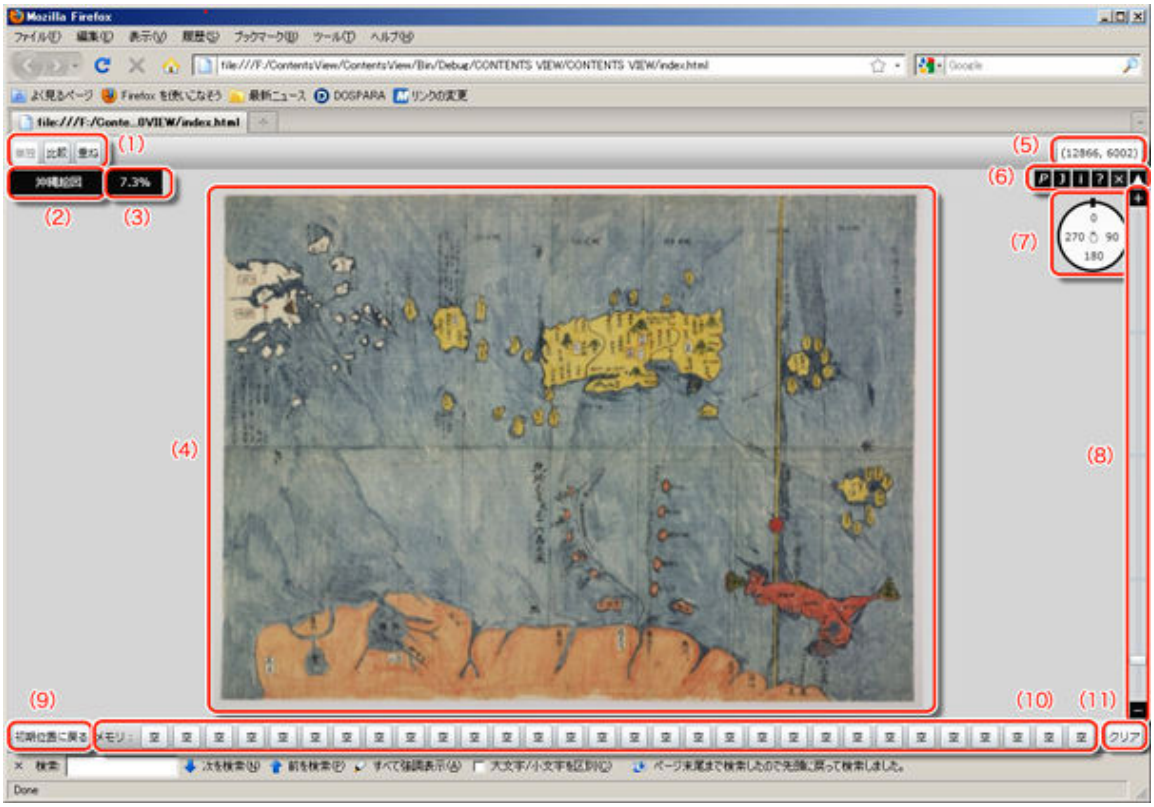
①画面説明(一部、操作・機能説明も含みます)
②基本操作
③その他の操作・機能

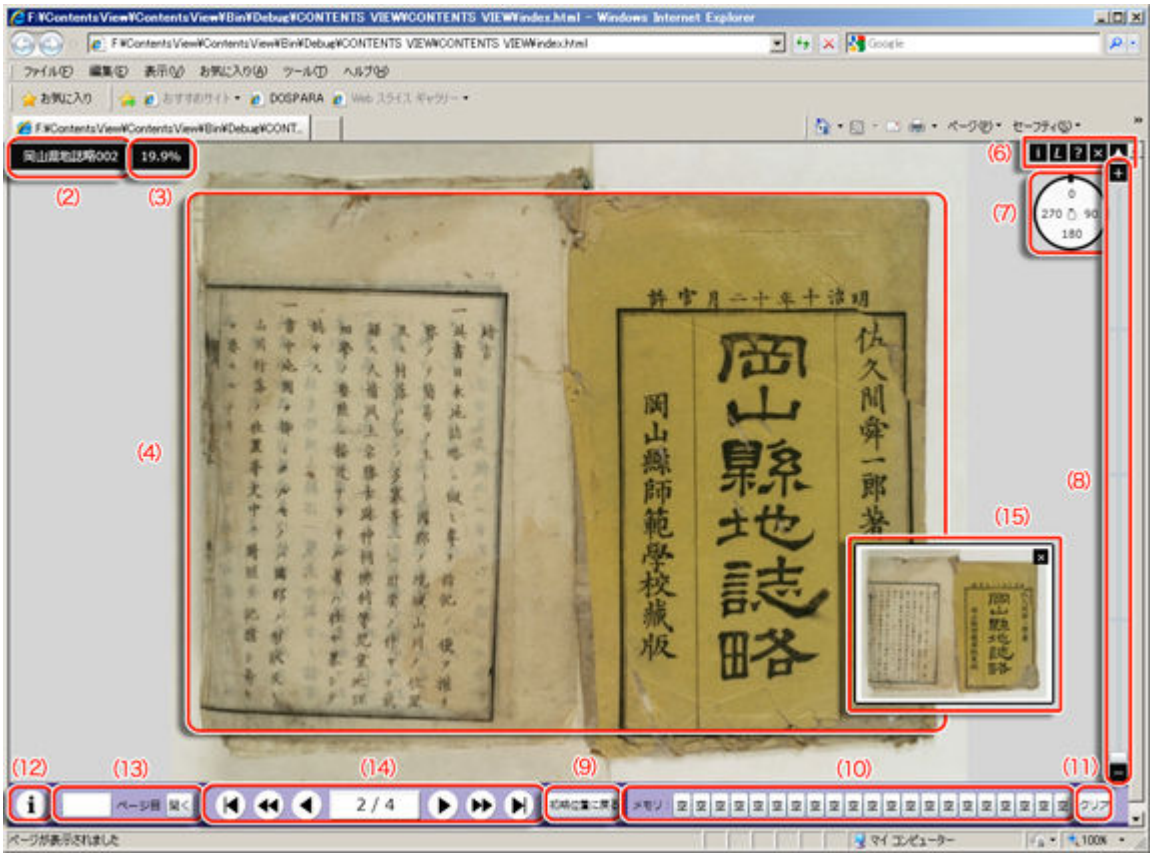
に分けて説明します。

なお以下、「クリック／ダブルクリック／ドラッグする」および「ボタン／アイコンを押す」という表現は、すべてマウスの左ボタンを使用することを意味します。ContentsView ソフトの操作において、マウスの右ボタンは使用しません。

### ①　画面説明

ContentsView ソフトを起動すると、次のような画面が開きます（上が ContentsView、下が ContentsView Book）。




以下、画面内の各要素について説明します。

(1) 表示切り替えボタン[6]

「単独」「比較」「重ね」等のボタンがあり、それぞれを押すことで ContentsView の画像表示方式を切り替えることができます。

- ◆ 単独表示： 1 画像のみを表示します。
- ◆ 比較表示： 2 画像を並べて表示し、各画像操作の連動／非連動を切り替えることができます。
- ◆ 重ね表示： 2 画像を重ねて表示し、上画像の透明度の変更および各画像操作の連動／非連動を切り替えることができます。

なお、現在の表示方式と同じ方式を選択するボタンは灰色表示（非アクティブ）となり、押すことはできません。

(2) 画像タイトル

表示画像につけられたタイトルを示します。複数の画像が設定されている場合は、ここをクリックすると他の画像のタイトルが表示されます。その中から 1 つをクリックすると、表示されている画像が選択したものに切り替わります。

(3) 画像サイズ

表示画像のデータ原寸に対する表示倍率を示します[7]。ここをクリックすると 10%刻みのリストが表示されます。その中から 1 つをクリックすると、表示中の画像のサイズが選択したものに切り替わります。

(4) 表示画像

現在操作可能な画像です。この上でマウス操作等を行うことにより、画像をスクロール、拡大縮小、回転等させることができます。

(5) ピクセル座標

表示画像の左上を原点(0,0)とした時のマウスカーソルのピクセル座標を示します。

(6) 表示／非表示アイコン

画面内に表示されているいくつかの要素について、ここに表示されたそれぞれのアイコンを押すことで表示／非表示を切り替えることができます。切り替えることができる要素については次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 「P」 | 画像内に設定された地点情報の範囲（設定されている場合） |
| 「J」 | 画像内に設定された地点情報のメニュー（設定されている場合） |
| 「L」 | 画像ナビゲート用の小ウインドウ（ロケーター） |
| 「i」 | 表示中の画像に関する情報（名前や画像サイズ等） |
| 「?」 | 簡単な操作方法を表示するガイド機能 |
| 「×」 | (7)の回転コントローラ |
| 「▲」 | (8)の拡大縮小スライダ |

6 ContentsView のバージョンによっては、このボタンや(5)のピクセル座標は表示されません。
7 例えば、横幅 1,000pxl の画像を画面上で横幅 500pxl で表示していれば 50%になります。

(7) 回転コントローラ

ここを操作することで、画像を回転させることができます。丸い枠内でドラッグまたはクリックすると画像が自由回転します。「0」「90」「180」「270」の文字をクリックすると、画像の傾きが数字に対応したそれぞれの角度になります。

(8) 拡大縮小スライダおよび拡大縮小アイコン

黒い「＋」アイコンを押し続けると、画像が拡大します。「－」アイコンを押し続けると、画像が縮小します。「＋」と「－」アイコンの間をクリックする、または白い四角いツマミを上下させても画像が拡大縮小します。

(9) 初期位置に戻るボタン

このボタンを押すと、表示中の画像が初期位置（設定されていなければ、画像長辺がウィンドウ幅いっぱいに拡がる）に戻ります。

(10) メモリ

表示中の画像の位置、拡大率、傾き等を記録することができます。「空」ボタンをクリックするとその場所に記録されます。数字表記された（過去に状態を記録した）ボタンをクリックするとその記録が再生されます。

(11) クリアボタン

このボタンを押すと、直前に押した 1 つのメモリボタンの記録がクリアされます。

(12) 情報ボタン

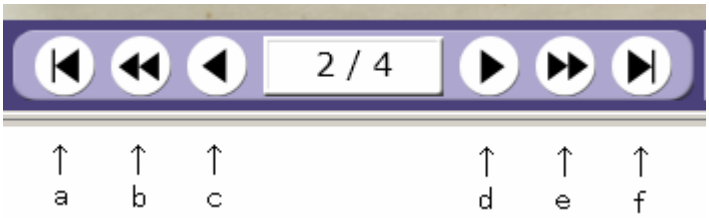
このボタンを押すと、表示中の画像に関する情報が表示されます。

(13) 指定ページを開く

左側のテキストボックスに半角数字を入力し、右側の「開く」ボタンを押すと、対応する画像が表示されます。

(14) ページめくりボタン

中央のページ数表示パネル（表示ページ／総ページ）を挟んで、6 つのボタンからなります。




それぞれのボタンを押すことで、

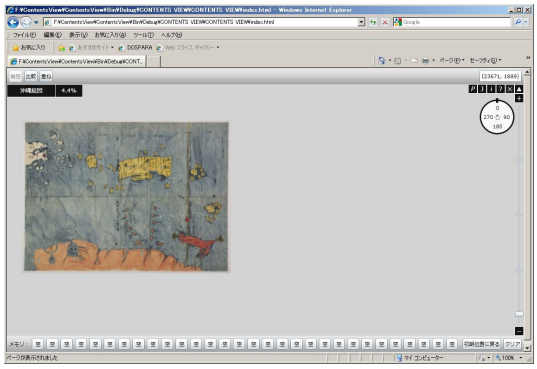
a: 先頭ページ画像
b: 5 ページ前
c: 1 ページ前
d: 1 ページ先

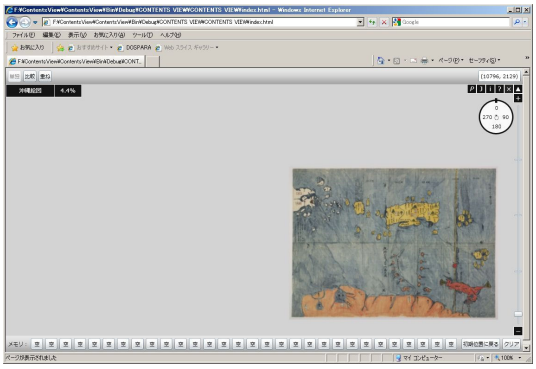
e:　　5 ページ先
f:　　最終ページ画像
を表示させることができます。

(15)　画像ナビゲート用の小ウインドウ(ロケーター)
(4)で表示されている画像の範囲が赤枠で示されます。ロケーター内の任意の場所をクリックすると、(4)画像の中心がクリック位置に変わります。右上の「×」を押すとロケーターが非表示され、(6)の「L」アイコンを押すと再び表示されます。

② 基本操作
表示中の画像に対する次の基本操作について説明します。
(1) スクロール
(2) 拡大縮小
(3) 回転
(4) 中心表示
(5) 初期表示

(1) スクロール
表示画像の任意の位置でクリックしたままマウスを動かすと(画像をドラッグすると)、画像がスクロールします。

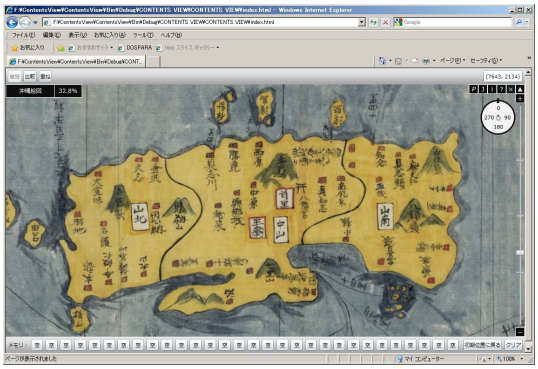


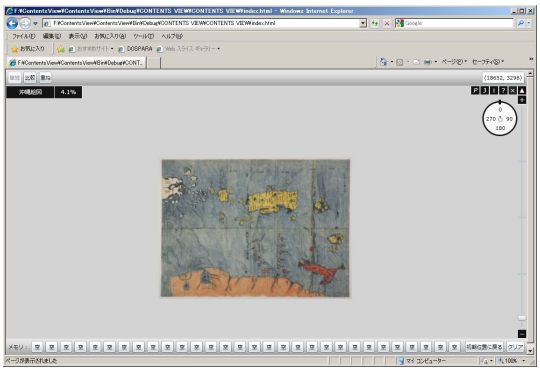


(2) 拡大縮小
3つの方法があり、どの方法でも画像を拡大縮小できます。

a. マウスカーソルを画像上にのせ、マウスホイールを前後させます。
b. ウインドウ右端に拡大縮小スライダが表示されています。四角いツマミをクリックしたまま上下させます。
c. 拡大縮小スライダの上下に表示された「＋」アイコン(拡大)、または「－」アイコン(縮小)を押し続けます。

a ではマウスカーソルの位置を中心に画像が拡大縮小します。b、c では画面に表示された画像の中心を基準に拡大縮小します。



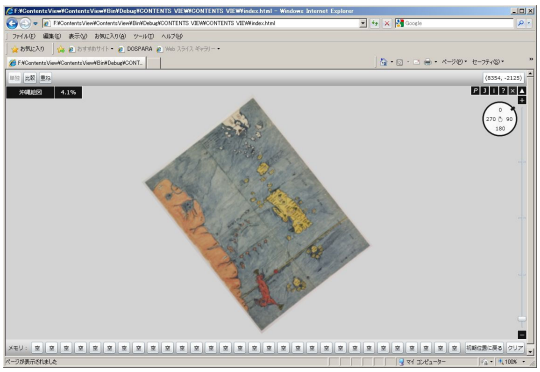


(3) 回転

表示画像を回転させるためには、以下の 3 つの方法があります。

a. 回転コントローラ上の任意の位置をクリックする
b. 回転コントローラ上でドラッグする
c. 「0」「90」「180」「270」の文字をクリックする

なお、回転コントローラ上の黒い四角いツマミが画像の天の方向を指します。



(4) 中心表示

表示画像の任意の位置でダブルクリックすると、その地点がウィンドウ(画像表示範囲)の中心になります。

(5) 初期表示

ウィンドウ右下の「初期表示に戻る」ボタンを押すと、画像が初期表示(ContentsView 起動時の表示)されます。

③ その他の操作・機能[8]

(1) メモリ

「空」ボタンを押すと、現在表示中の画像の情報(位置、拡大率、傾き等)を記録することができます。その後、「空」の表記は数字に置き換わり、もう一度そのボタンを押すと、記録が再生されます。「クリア」ボタンを押すと、直前に押した記録済みのボタンが「空」に戻ります。

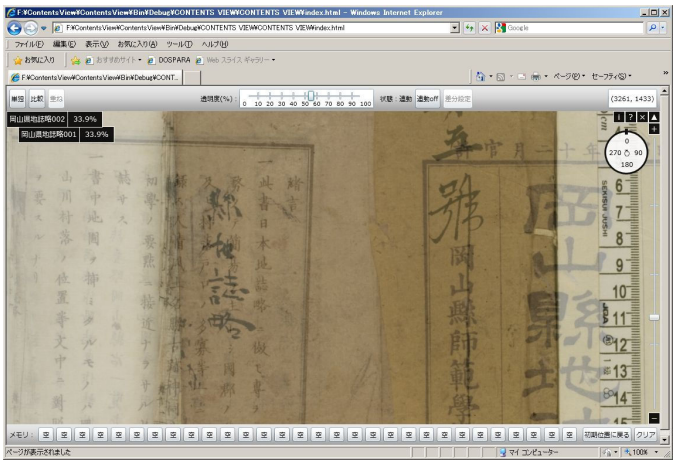
8 ContentsView のバージョンによっては、一部の機能のみ実装、または全ての機能がない場合もあります。

(2) 比較表示

単独表示、重ね表示の時に、表示切り替えボタンの「比較」ボタンを押すと、この表示に切り替わります。「左」「両」「右」ボタンを押すことにより、ウィンドウに表示させる画像を切り替えることができます。「連動 on」「連動 off」ボタンを押すことで、左右に並べた画像を連動／非連動させることができます。

(3) 重ね表示

単独表示、比較表示の時に、表示切り替えボタンの「重ね」ボタンを押すと、この表示に切り替わります。透明度のスライダを動かすことで、上画像の透明度を変えることができます（初期値は0：透明）。「連動 on」「連動 off」ボタンを押すことで、上下に重ねた画像を連動／非連動させることができます。非連動時に操作できる画像は上画像のみとなります。



ContentsView マニュアル
作成者:コンテンツ株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権および他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。